

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日
東

上場会社名 レック株式会社 上場取引所
 コード番号 7874 URL <https://www.lecinc.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永守 貴樹
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 増田 英生 (TEL) 03-3527-2150
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,353	0.7	833	△36.2	790	△42.8	964	29.9
2022年3月期第1四半期	13,266	2.1	1,305	△30.4	1,382	△26.8	742	△37.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 942百万円(4.3%) 2022年3月期第1四半期 903百万円(△36.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	27.96	27.69
2022年3月期第1四半期	21.69	21.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	76,755	36,139	44.7
2022年3月期	74,602	35,753	45.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 34,322百万円 2022年3月期 33,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	17.00	—	13.00	30.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	8.2	1,000	△59.0	1,000	△60.3	1,100	△27.4	31.90
通期	56,000	8.9	2,000	△37.6	2,000	△39.5	1,700	△25.5	49.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 麗固日用品(南通)有限公司
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	38,165,340株	2022年3月期	38,165,340株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	3,686,447株	2022年3月期	3,686,447株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	34,478,893株	2022年3月期1Q	34,220,291株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による新型コロナウイルス感染防止対策の実施とそれに伴う経済社会活動の正常化が進んだことなどから、概ね回復基調で推移いたしました。一方、中国における都市封鎖によるサプライチェーンの停滞、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻による資源価格の上昇に伴う原材料コストの増加、世界的なインフレ圧力下での金融引締めが進む中での金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当グループの属する日用品業界におきましては、雇用・所得環境に若干持ち直しの動きはみられるものの、一方では為替市場における急激な円安の進行、原材料や海上運賃の高騰をはじめとする諸コストの上昇によりインフレ懸念が強まっており、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当グループでは、新開発開発に注力するとともに、新製品発表会の開催等により業容の拡大を図ってまいりました。また、円安の進行や原材料高等による調達コストの上昇や運送費をはじめとする諸経費も上昇していることから、コスト削減に全社一丸となり努力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、新製品の売上が伸長したことから133億53百万円(前年同期比0.7%増)となりました。利益につきましては、円安や原材料・輸入諸経費をはじめとする諸コストの上昇等から営業利益は8億33百万円(前年同期比36.2%減)、経常利益は7億90百万円(前年同期比42.8%減)、補助金収入等により親会社株主に帰属する四半期純利益は9億64百万円(前年同期比29.9%増)となりました。

また、事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前連結会計年度(百万円)	当連結会計年度(百万円)	前年同期比(%)
家庭用日用雑貨品	5,818	5,700	△2.0
清掃・衛生用消耗品	4,471	4,822	+7.9
その他	2,977	2,830	△4.9
合計	13,266	13,353	+0.7

注) 各品目の代表的製品等は、以下のとおりです。

家庭用日用雑貨品…プラスチック製品、化学合成品、金属製品、繊維製品等

清掃・衛生用消耗品…紙・水・ウレタン製清掃用消耗品、不織布製衛生用消耗品、各種洗剤等

その他…虫・ウィルス等対策品、化粧品、家電製品、食品等

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ21億52百万円増加し、767億55百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ18億97百万円増加し、436億2百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加6億69百万円、受取手形及び売掛金の増加6億7百万円及び商品及び製品の増加4億95百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億55百万円増加し、331億53百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加8億71百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17億66百万円増加し、406億15百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7億16百万円増加し、127億77百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加10億円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ10億50百万円増加し、278億38百万円となりました。これは主に、リース債務の増加等によるその他の増加10億88百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億85百万円増加し、361億39百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加4億7百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を変更しております。詳細は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,210	21,880
受取手形及び売掛金	8,055	8,662
商品及び製品	7,582	8,078
仕掛品	592	542
原材料及び貯蔵品	2,299	2,640
その他	2,004	1,829
貸倒引当金	△40	△31
流動資産合計	41,704	43,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,416	8,358
機械装置及び運搬具（純額）	8,912	8,589
その他（純額）	8,350	9,602
有形固定資産合計	25,679	26,550
無形固定資産		
のれん	265	228
その他	688	653
無形固定資産合計	953	881
投資その他の資産		
投資有価証券	4,188	4,043
その他	2,081	1,681
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	6,264	5,720
固定資産合計	32,897	33,153
資産合計	74,602	76,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,477	2,667
短期借入金	200	1,200
1年内返済予定の長期借入金	6,376	6,126
未払法人税等	362	125
賞与引当金	387	197
災害損失引当金	35	35
その他	2,221	2,425
流動負債合計	12,060	12,777
固定負債		
長期借入金	25,204	25,173
株式給付引当金	274	274
退職給付に係る負債	386	378
資産除去債務	27	27
その他	895	1,983
固定負債合計	26,788	27,838
負債合計	38,848	40,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,232	7,232
利益剰余金	21,445	21,853
自己株式	△2,240	△2,240
株主資本合計	31,929	32,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,077	990
繰延ヘッジ損益	222	321
為替換算調整勘定	784	707
退職給付に係る調整累計額	△35	△34
その他の包括利益累計額合計	2,048	1,985
新株予約権	206	206
非支配株主持分	1,570	1,611
純資産合計	35,753	36,139
負債純資産合計	74,602	76,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	13,266	13,353
売上原価	8,512	9,238
売上総利益	4,754	4,114
販売費及び一般管理費	3,449	3,281
営業利益	1,305	833
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	31	42
為替差益	32	—
その他	42	27
営業外収益合計	109	72
営業外費用		
支払利息	21	26
持分法による投資損失	9	18
為替差損	—	67
その他	1	2
営業外費用合計	32	115
経常利益	1,382	790
特別利益		
補助金収入	—	333
関係会社清算益	—	97
為替換算調整勘定取崩益	—	249
特別利益合計	—	680
特別損失		
固定資産除却損	4	1
特別損失合計	4	1
税金等調整前四半期純利益	1,377	1,468
法人税、住民税及び事業税	440	70
法人税等調整額	132	393
法人税等合計	573	464
四半期純利益	804	1,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	61	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	742	964

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	804	1,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	△87
繰延ヘッジ損益	△42	100
為替換算調整勘定	159	△76
退職給付に係る調整額	2	1
その他の包括利益合計	98	△62
四半期包括利益	903	942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	841	901
非支配株主に係る四半期包括利益	61	41

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。